



# Weekly Report 2024-2025



創立 1969年4月14日  
承認 1969年4月23日  
チャーターナイト 1969年11月9日  
発行 IT・広報委員会

会長：江島繁夫 / 幹事：岩本達也 / 副会長：島谷隆 / 会長エレクト：鈴木雅博 / 副幹事：堀井実 / S.A.A: 中井博

今週のプログラム	第2617回	11月29日
客話「Z世代との関わり方について」 合同会社 Biryoku 代表 藤澤 暉 様		
担当者	プログラム委員会	例会場 JRホテルクレメント高松

先週のプログラム	第2616回	11月8日
(夜例会) ゴルフ大会打上げ		
担当者	プログラム委員会	例会場 JRホテルクレメント高松



### 江島会長挨拶

・皆さんこんばんは  
先週は香川県ロータリークラブ親睦ゴルフ大会にご参加ご協力いただきましてありがとうございます  
また住谷ガバナー補佐叙勲おめでとうございます  
さて今日は11月8日です  
語呂合わせではありますが、「いいはの日」だそうです  
健康な歯でいることがおいしい食事を楽しめる第一歩ということのようです  
以前歯医者さんにお世話になったとき痛くて二度とこのような思いはしたくないと、歯を大事にしないといけないと思いつつ日々の歯磨きを欠かさず心がけております  
私の馬鹿がばれますが  
その時病院で痛みのある歯に塗り薬で治療できないものかと当時の先生にも訴えてみましたが笑われました  
エンちゃんがすい臓がんを治す研究をしているようにいつの日か塗り薬で虫歯を治療できるといいなと改めて思いました  
今日もよろしくお祈りします

### 岩本幹事報告

- 報告 ・宿毛RC例会場・事務所移転の件  
・11月15日・22日は休会  
配付 ・ロータリーの友11月号  
回覧 ・ガバナー月信11月号回覧

出席報告		出席委員長：川口英樹	
会員数 /	39名	出席規準数 /	36名
出席者数 /	22名	欠席者数 /	14名
出席率 /	61.11%	ビジター /	0名
最終出席率 /	10月25日	40.00%	→ 65.71%

### メイクアップ

- 11月5日 高松東RC 泉谷 低田  
11月5日 丸亀東RC 岡田

facebook  
facebook でたくさんの写真を公開していますのでぜひご覧ください。  
<http://www.facebook.com/TakamatsuWestRC>

11月29日 今日は何の日	今日生まれの有名人
ダンスの日/いい肉の日/議会開設記念日 1899年 FCパルセロナ設立 1976年 荒井由実と松任谷正隆が結婚	1948年 舩添要一 1941年 林家パー 1931年 勝新太郎 1998年 平野歩夢 1965年 尾崎豊 1956年 定岡正二
誕生花 「ベゴニア」花言葉は「片思い・愛の告白・親切・幸福な日々」	
誕生石 「アパタイト」宝石言葉は「絆・健康・つなぐ」	

### 四つのテスト

言行はこれに照らしてから

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか



ニコニコBOX

ゴルフ大会、クラブ訪問に際しては会員の皆様には大変お世話になり、ありがとうございました。	住谷
はからずも旭日双光章を受賞の栄に浴しました。ありがとうございました。	住谷
皆様大変お世話になりました。	遠藤
今日は誕生日です。11月8日	山本
早退	1件
<b>合計 5 件</b>	
本日の合計	31,000 円
2024-2025 年度累計	436,000 円

2024-2025 年度 11 月定例理事会

日時	2024年11月8日
場所	JRホテルクレメント高松：例会場
出席者	江島、磯崎、鈴木、島谷、岩本、大西、中井、野口、岡田、入谷 オブザーバー 堀井
議題	① 能登半島豪雨災害支援について → 承認 ② 住谷会員の叙勲に伴うお祝いについて → 承認
報告	次回理事会は12月20日の昼例会後を予定。 R7年1月の理事会は1/24 昼例会後を予定。

NPO法人ミライキッズプロジェクト支援

2024年11月9日(土)

「NPO法人ミライキッズプロジェクト支援」でパソコン贈呈しました。  
2024/11/9 (土曜日)に財団補助金でパソコン贈呈しました



RI 会長からのメッセージ (11 月)



強固な基盤

ステファニー A. アーチック  
2024-25年度 国際ロータリー(RI)会長

ロータリーの大きな強みの一つは、会員が一体となって永続的な変化を生み出す力です。そしてロータリー財団は、変化という夢を実現させるのを支えます。

ポリオの根絶から平和構築に至るまで、私たちが世界中で行っている活動の多くは、財団への継続的な支援なしでは実現できません。

私にとって平和への理念は特に重要ですが平和を築く効果的な方法の一つに、ロータリー財団の産物であるロータリー平和フェローシップがあります。このプログラムは、世界中の平和や開発の専門家とその志望者が、紛争を予防し終結させる方法を学べるよう支援しています。

また、オットー&フラン・ウォルター財団からの1,550万ドルの寄付のおかげで、トルコのイスタンブールのパーチェシエヒル大学にロータリー平和センターを新設し、さらに多くの平和構築者を支援できるようになりました。

新たな平和センターの開設は非常に大きな成果であり、2025年にイスタンブールで開催されるロータリー会長主催平和会議でも祝います。

2月20~22日に開かれるこの3日間の会議では、ロータリーファミリーが平和を推進するさまざまな方法に焦点を当てます。基調講演、パネルディスカッション、分科会では、平和構築のためのアイデアを共有し、あらゆる場所で平和を推進するための有意義な対話ができるでしょう。

会長主催平和会議への登録は現在受付中です。ぜひ参加いただけることを願っております。参加いただけても、財団では世界をよりよく変えるためのさまざまな方法を提供しています。11月はロータリー財団月間です。この機会にぜひ財団についてより良く知り、関心のある活動を追求してはいかがでしょうか。

グローバル補助金は、ロータリーの重点分野に該当し、持続可能かつ測定可能な成果をもたらす大規模な国際的活動を支援します。地域の切実なニーズに応えるために協力することで、クラブと地区はグローバルなパートナーシップを強化します。

地区補助金は、地域や海外の地域社会のニーズに取り組むための、比較的規模の小さい、短期的な活動を支援します。補助金資金の配分は、各地区が決定します。

財団は、ロータリー青少年交換、ロータリー青少年指導者養成プログラム(RYLA)、インターアクトなどの素晴らしい青少年プログラムの実施においても支援を提供します。

また財団への寄付は、大規模プログラムも可能にします。これらは、通常では解決困難な問題に取り組むための、長期的なプロジェクトです。

このような素晴らしい活動を続けていくことを確実にするためには、2025年6月30日までに20億2,500万ドルを集めるというロータリー恒久基金の意欲的な目標を達成しましょう。

「ロータリーのマジック」はふいに現れるものではありません。それは、私たちが新会員を迎えるたび、プロジェクトを終えるたび、財団に寄付するたびに生み出されるのです。

ロータリー財団への支援にご協力ください。そして、力を合わせてより良い世界を築いていきましょう。

次週のプログラム

第 2618 回

12 月 6 日

客話：アトリエ&ギャラリー【ART&PEACE】代表 スプレーアート Daisuke 様

担当者 プログラム委員会

例会場 JRホテルクレメント高松